

常任委員会審議

総務

建設経済厚生

予算決算

上程された議案は、それぞれ所管の総務常任委員会、建設経済厚生常任委員会及び予算決算常任委員会に付託し、審議を行いました。

国民健康保険

議案第 7 号 加西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回、子供の均等割額をゼロにしたとしても、今後激変緩和措置が終わる、また県の制度が一本化されることにより、元の均等割額に戻す選択肢はあり得るのか。今後の見通しはどうか。

答 県の統一保険税に伴って減免基準の統一が図られた場合、それに従わざるを得なくなると考えますが、基金と保険者努力支援制度の交付金を最大限活用して、今後も継続していきたいと考えています。国民健康保険の均等割の制度は被用者保険にはないため、国や県に対して子供の均等割の軽減を働きかけたいと思いません。



こども園

議案第 17 号 (仮称) 泉こども園造成工事請負変更契約の締結について

問 工事内容の変更が 4 つあるが、増額する 2,106 万 3,900 円の内訳について。

答 地盤の一部と新設道路下の地盤改良の追加で 550 万円。擁壁底面の地盤改良でセメント添加量を増加し、L 型擁壁 320 メートル、重力式擁壁 206 メートルで 350 万円。ガードレールの仕様変更により県道の 50 メートル両側をガードパイプに変更、転落防止柵タイプに変更した 140 メートルで 200 万円。集水柵用蓋仕様変更でコンクリート蓋をグレーチングに変えたことで 650 万円。その他細部について現地精査等により変わっています。



子育て支援

議案第 18 号 第 2 期加西市子ども・子育て支援事業計画の策定について

問 就学前と小学生の保護者へのアンケート結果において、最上位である、相談できる環境が必要ということに対する対策または方針について。

答 「相談できる場所がどこにあるのか。」「どこに相談すればいいのかわからない。」「相談するには敷居が高すぎて相談しにくい。」「気軽に声をかけられない。」という意見が多数ありました。サービスについての情報発信に努める中、保護者に寄り添う環境も必要だと考えますので、可能な限り相談に訪れやすい窓口の体制や時間帯などの改善を進めたいと考えています。

補正予算

議案第 19 号 令和元年度加西市一般会計補正予算(第 7 号)について

問 教育情報推進事業について、パソコンの購入方法はどうか。また、校内通信ネットワークはどのように整備されるのか。

答 パソコンは、兵庫県で取りまとめて共同購入することになっています。大きな単位で共同購入することにより、スペックの統一性や県内で統一した教育環境を整備していく、また価格面においても抑えることができるようになっていきます。校内通信ネットワークの整備については各学校にサーバーを置くのではなく、クラウドを利用してインターネットに接続してつないでいくことを現在想定しています。

問 生活保護の事業で、扶助費のうち医療扶助が 5,300 万円の減額となった理由について。

答 平成 30 年度と比較して、令和元年度は全体的に医療機関を受診した方が減っている状況です。なかでも調剤費がかなり減っています。ジェネリック医薬品の利用の促進や、医師会、歯科医師会、薬剤師会に再度啓発等をお願いをしていることから、減っていると考えています。